

# 町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1  
電話：74-0212 FAX：74-0105  
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

## ハッチョウトンボ観察会

滝山公園湿地ビオトープで

自然を体感しよう



【ハッチョウトンボの雌】

▶ハッチョウトンボとペンを比較してみると、よりその小ささがわかります。



ハッチョウトンボは、鳥取県の絶滅危惧種にもなっている珍しいトンボです。世界最小のトンボの一つで、その大きさは一円玉に収まるほどしかありません。滝山公園湿地ビオトープでは、ハッチョウトンボのほかにも、おなががとても広い「ハラビロトンボ」、黄色い体の「キイトトンボ」、木の枝に卵を産む「モリアオガエル」、鳥取県の絶滅危惧種にもなっている水生昆虫の「クログエングロウ」など、普段めったに見ることのできない生き物も観察することができます。

日時 6月20日(土) 午前9時30分～午前11時00分  
集合場所 滝山公園駐車場  
参加申込 6月15日(月) までに町公民館へ

## ホタル観察会&

ナイトウォーク



▲▶ゲンジボタルの雄(上)と、上陸するゲンジボタルの幼虫(右)



【ゲンジボタルの乱舞】(日野川舟場付近)

日野川には、多くのゲンジボタルが生息しています。ゲンジボタルは日本にだけ生息する水生のホタルで、日本で「ホタル」といえばこの種類を指すことが多いです。幼虫時代を水の中で過ごし、春の桜の花の咲くころになると光りながら上陸し、土の中でサナギになります。6月頃には羽化し、美しい光を見せてくれます。昨年は、平成30年度の大洪水で数が激減してしまいましたが、今年はきつとたくさんホタルが飛びかってくれることでしょう。

日時 6月12日(金) 午後6時50分～午後8時50分  
集合場所 山村開発センター/観察場所 日野川舟場付近  
参加申込 6月8日(月) までに町公民館へ

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、記載の観察会が中止・または内容の変更となる可能性があります。ご注意ください。

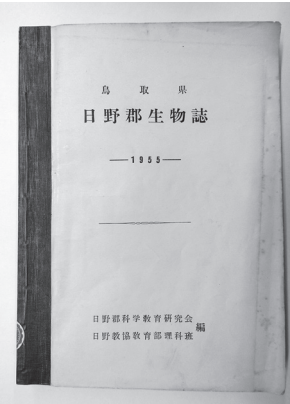
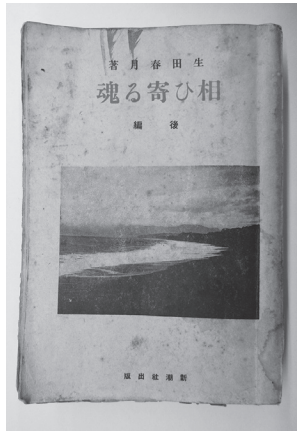
# 公民館図書室のお宝紹介

## 秘蔵・貴重本を手にとってみませんか

公民館の図書室には、禁帯出の秘蔵本を含め、たくさんの図書があります。その中でも、日ごろあまり目にしない本の中には、貴重な小説、資料もたくさんあります。その貴重な本の中から、いくつか厳選して紹介します。ご来館の際は、実際に手にとってご覧ください。

### 『相ひ寄る魂（後編）』

《生田春月 著》1924年（大正13年）発行 新潮社出版  
鳥取県米子市生まれの作家、生田春月の自伝的長編小説で、1,323ページにおよぶ大長編です。当時の中央文壇に実在した人間模様や、当時の米子市の様子が詳細に描写されています。



### 『鳥取県日野郡生物誌』

《日野郡科学教育研究会、日野教協教育部理科班編集》1955年（昭和30年）発行

1955年にまとめられた生物誌で、その当時の日野郡に生息していた生物（鳥類161種、昆虫類1,270種など）が書き記されています。

### 小早川秋聲画集『秋聲の譜』

《日南町美術館》2000年（平成12年）発行

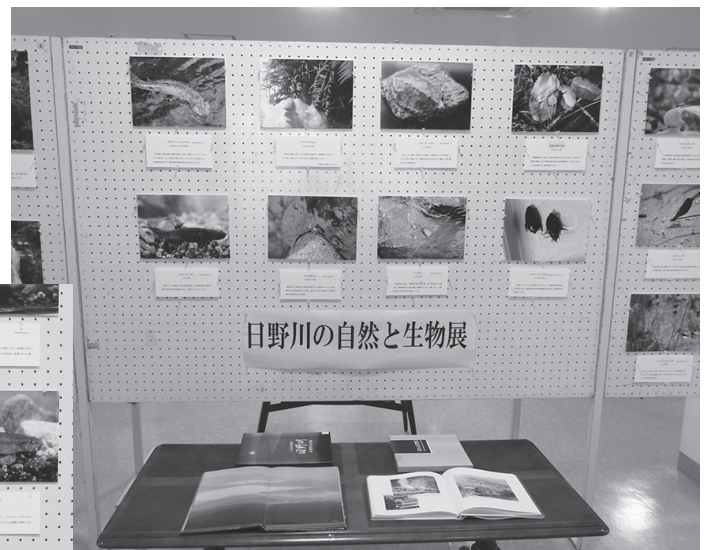
日野町黒坂出身の画家小早川秋聲の、没後25周年を記念し発刊された画集です。150点におよぶ作品が収録された貴重な画集です。



## ～特別展「日野川の自然と生物」～

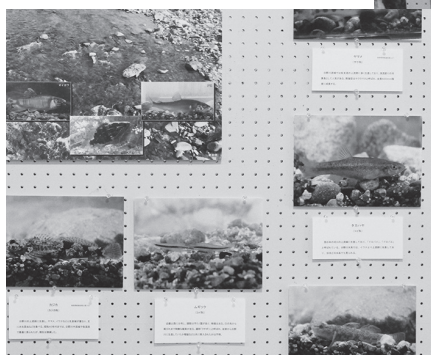
### 町公民館1階ロビーで展示しています

県立大山自然歴史館より提供された写真パネルをもとに、日野川の自然や生物（魚類・鳥類・両生類・昆虫類など）を展示しています。日野川の雄大さや素晴らしさを感じられる写真の数々を、ぜひ一度ご覧ください。



◀▲日野川の自然や生息する様々な生物について詳しく説明しています。

Information  
展示中の  
作品を紹介  
します！



### 《作品展示や活動発表の場に》

町公民館1階ロビーの展示コーナーを使って、学習成果のまとめ・写真・絵画・書道などの作品を展示してみませんか。グループでも個人でも構いません。皆さんの日ごろの活動の成果を発表しましょう。展示を希望する場合は、町公民館（電話74-0212）へご連絡ください。